



第42号

○発行年月日
平成30年4月25日
○発行
社会福祉法人
安房広域福祉会
〒294-0231
千葉県館山市中里288-1
TEL 0470-28-2422
FAX 0470-28-2424
<http://www.nakazato.or.jp/>

春のひざしにつつまれて…

やさしい笑顔に見守られ…

「1年間がんばりました」…こすもす修了式



中里の家

南房同友会

支援員 前田 ひとみ

毎年、演芸を披露してくださる南房同友会の皆様が来所してください、観賞会を行いました。



▲踊り大好き！



▲皆で歌ったよ♪



▲♪ペペンペん♪



▲よっ！名人！

中里の家

池袋サンシャイン水族館の旅♪

支援員 齊藤 沙也加



▲どれも美味しい！



◀空飛ぶペンギン



▲わあー綺麗な色した魚がいっぱい！



▲次は何がいるかなあ～？

2月23日、3月9日と2班に分かれて池袋サンシャイン水族館へ日帰り旅行に行つて来ました。皆さんが楽しみにしている昼食は、ホテルメトロポリタンにて、和洋中様々なバイキングです！皆さんお皿が盛り沢山…。満腹になり、向かうは水族館へ！自然の海の中だと感じさせる大きな水槽の中には、様々な魚たちや珍しい生き物がいて、

その美しさに癒されました。目玉となるアシカショーは、息がぴったりなパフォーマンスにくぎづけで、アシカの可愛らしい姿に皆さん笑顔が溢れました。今年も、沢山食べて笑つて楽しい旅となりました。

中里の家

庄巻!! かつうらビッグひな祭り

支援員 小林 理恵



▲記念写真ハイチーズ!



▲遠見岬神社にて！



▲凄い…庄巻！



▲美味しそう♡



▲GET だぜ！



▲「あまあい」

3月13日、横浜方面へ日帰り旅行に出かけました。天気は快晴！スカイツリーや富士山が車の窓からはっきりと見え、快適にドライブをする事ができました。昼食は横浜ワールドポーターズ内のビュッフェレストランに行き、ハヤシライスやピザ等を食べました。さらに、セルフサービスでアイスクリームや綿あめを作る事ができ、とても楽しいお昼ご飯となりました。

その後は、市内の観光スポットを見てまわりました。赤レンガ倉庫や山下公園の景色を車の窓からじっと見ている姿があり、何か思い出に残るものがあればと感じました。安全に旅行を終えた事を嬉しく思います。

中里の家

横浜方面 日帰り一ード別旅行

支援員 水島 健介



▲いただきま～す！



▲新たな船出に出航！

初めての一泊旅行に参加させていただき、大変勉強になりました。普段から利用者さんと接しており、様子は充分理解しているつもりでした。が、周囲から「普段とは違った利用者さんに出会えますよ。」と言われました。中里で生活されている時ももちろんですが、本当に楽しそうにイキイキとされている姿を見ることができ感じたことは、何よりも要望に可能な限り応えることが皆さんのがんばりの証明ではないかと思いました。とても充実した二日間でした。

中里の家

一泊二ード別旅行に 参加して

支援員 伊藤 学

中里の家

南房総満喫の旅

支援員 高橋 麻衣

▲豪華な
鯨料理◀いちご
取れたー♡

旅の朝、お天気は生憎の雨模様…『でもそんなの関係ねえ♪』
いちごを頬張る利用者さんの笑顔にほっこりしました。「何個食べられるかな」と、数えられたのは3個まで、皆であまい世界に夢中っていました。昼食は和田町にて鯨料理を堪能。地元南房総を満喫し、身も心も満たされた旅となりました。



1年間お疲れ様でした!の乾杯の発声で始まった慰労会…。1年間の活動の力をねぎらう為に春の陽気を感じつつ木更津のキングバーベキューでの食事会とボウリングを行いました。食事会ではあつという間にお皿が空に…。一体皆さんで何皿平らげたのでしょうか…。(笑) そのあとはターキーを狙いつつチームに分かれてのボウリング!お腹いっぱいなはずなんですが素早い動きからの「ストライク! スペア…、ガーター…、ヒ…。(笑) タイトル通りこの1年の締めくくりは…ストライクでした。

中里の家

食事もボウリングもストライク!

支援員 大竹 莉沙

生活班花見外出

支援員 大岩 真人



▲花より団子(笑)

▲気持ちがいいね♪

3月29日、利用者さん8名、支援員4名で城山公園に行つてきました。今年は満開の時期が早く、多くのお客様がきていましたが、午前中の早い時間に着いたので、バス停ポジションで楽しむことができました。

登り坂は少しきつ々感じましたが、桜道は鮮やかでした。

参加された利用者さんからは、「きれいだった」「散歩が楽しかつ

た」、「お弁当がおいしかった」「少し暑かつたけれど、気持ちのいい一日だった」と感想を述べてありました。



▲桜三姉妹♡

▲ポカポカだね



支援員 小池 雄吾
写真は右から「セリ」「アイスブランチ」「ピザ」「チーズ」です。

写真は右から「セリ」「アイスブランチ」「ピザ」「チーズ」です。

暖かくなり春を感じるようになりました。和麺家中里では季節が変わるもののが変化します。それは天ぷらの食材です。蕎麦屋には欠かせない天ぷら。季節の食材を取り入れ季節を感じていただければとこだわっております。しかし、この天ぷらの食材選びがスタッフを悩ませます。特に春は天ぷらの食材が豊富な季節であり、選びきれません。それでもおいしい季節の天ぷらを召しあがっていただきなく、様々な食材を取り入れてあります。日々にランダムではありますが季節の天ぷらが含まれていますので、季節を感じて和麺家中里へぜひ、お越しください。

天ぷらの季節

支援員 小池 雄吾

「成田山」日帰り旅行

主任 豊崎 千恵

ここ何年インフルエンザとは無縁のワークホームが今年はこ

れでもか!?という程の大流行…

予定していた日程より一週間延

期し、前日までは春の嵐…「今年大丈夫か?」と本当に出発までは心を揉みました。

いざ当日…本当にいい陽気(^_-^)今までの心配が吹き飛びました!今回日帰りは旅行会社にお願いせず職員ですべての日程を組み、予約と手



▲ミス中里♡



▲ミスター中里♠



御利益があります▶
ように



▲美味しいそうだね!

添乗員さんもガイドさんも居ない配を行いました。

旅、「右手に見えますのは…」とかできませんが車内はカラオケや映画を観たりと楽しく過ごし現地に到着。シーソンを少し過ぎていた為観光客の方達も少なく参拝や買い物もとても快適でした。皆さん手を合わせて何を願っていたのでしょうか。私はもちろん皆さんの幸福を…なんちゃって(笑)色々お願いしてきました。叶うといいな。

ご協力頂いたすべての方に感謝です。

中里ワークホーム

農産加工班からのお知らせ

支援員 中田 真樹



▲自慢のラインナップ!

中里ワークホームの農産加工班では春に蕗、夏は茄子、秋は生姜、冬には菜花、そして米作りを軸に季節ごとの野菜を加工した商品を販売しております。中でもなすのカラシ漬けは「これ美味しいですね。」等、声をかけて下さるお客様もいらっしゃり、ご好評いただいております。また、なすや菜花は播種から自分たちで育てて収穫したての新鮮野菜をふれあいシヨウップ平砂浦に卸していますのでぜひお立ち寄りいただければと思います。

ラーメン満腹の旅

支援員 前田 浩彦



▲ばあ まえだ!?

二ード別小グループ旅行で、新横浜・ラーメン博物館に行つてきました。館内は味の異なるラーメン屋が並び、食べ比べができるようになっています。「さあ、食べ歩くぞー!」の意気込みのもと、さつぱり醤油味、コッテリとんこつと食べまくります。昭和レトロな喫茶店で小休止し、きれいなママさんの接待を受け気分一新、次は沖縄風味に。ここで2人がギブアップ。残る3人は激辛味に挑戦。辛さからなのか、既にお腹いっぱい完食。味覚もわからなくなつたところで、帰途となりました。たくさん食べただけど、最初の一杯が一番美味しかったかな?

中里ワークホーム

小グループ旅行史上最高の…

主任 豊崎 千恵

「千葉県 菜の花女将会」という名称を聞いたことがありますか?

千葉県内の旅館やホテルの女将さん達が集まつて障がい者や高齢者の方達の旅行をもつと負担なく

楽しんでもらおうと企画してくれたキヤンペーンなんですよ!手帳を持つている方1名に対し、職員の補助が1万円いただけるというとても優しい企画を「女将の会」より提案いただき、今年度ダメもとで応募したところ4名の方が当選しました!

4万円の補助をいただき、私が今まで泊まってきた宿の中でグループ旅行史上最高のホテルに宿泊させていただきました。小湊にある「三水」というホテル。食事に関しては完全個室のコース料理といつ贅沢な体験をし、部屋も和洋折衷でとても素敵なお部屋で一日、優雅な時間を過ごさせていただきました。もちろん来年度も

応募させていただきます!

桜の里

とある日常の風景

支援員 大橋 隆弘



▲みんなが好きな音楽活動♪



▲ノリノリ

今回の「とある日常」

は、音楽活動を紹介します。この活動は、利用者さんは、利用者さんからリクエストされた曲をモニターで流しながら楽しむ時間です。流れる曲

に合わせて歌う方、リズムにのつて踊る方、座つて静かに聞き入る方、ふと過去を思い出してしまい、涙なくして聞けない方など、皆さんそれぞれの楽しみ方で過ごされています。一曲を例に挙げても、聞く人の数だけ思い出があるのだと、しみじみ音楽の影響力を感じた「とある日常」です。

桜の里

優しいお手伝い

支援員 関 わゆり



▲きれいに拭きました！

微笑ましいです。
最近では私が
お手伝いのお札
を伝えるよりも
早く「助かるね
え」「上手に出来
たねえ」と自分
で褒めている姿が



▲お待ちどうさま♡

特に麺を1人前ずつ温めたものを運ぶお手伝いと、食器拭きのお手伝いは「自分の仕事」と思って毎回率先して行って下さっています。お手伝いのお札は「ちょっと大盛り」です。

私の自宅は桜の里の目の前にあります。駅に行きたいたいな」「野鳥の森でパソコンしたい!」「ドライブしたい!」そんな会話から始まる祝日。せっかくお休みに来てくれたのだから、たくさん楽しもう!子どもたちと一緒に行き先を決めて、さあ出発!この日は渚の駅へ外出をしました。水槽の魚を観察したり、ヒトデに触れたり、桟橋を走ったり(つ、疲れた...)思い思いに過ごしています。後に控えているのはゴルフデニウイーク!さてどこへ行こうかな?

こすもす

祝日の過ごし方

支援員 小宮 瑠美



▲ヒトデを触りました



▲何の魚がいるかな?

「今日はどこへ行こうか?」「渚の駅に行きたいたいな」「野鳥の森で

パソコンしたい!」「ドライブしたい!」そんな会話から始まる祝日。せっかくお休みに来てくれたのだから、たくさん楽しもう!子どもたちと一緒に行き先を決めて、さあ出発!この日は渚の駅へ外出をしました。水槽の魚を観察したり、ヒトデに触れたり、桟橋を走ったり(つ、疲れた...)思い思いに過ごしています。後に控えているのはゴルフデニウイーク!さてどこへ行こうかな?

善因善果

施設長 杉村 利之

春の訪れを間近に控えた2月21日、館野さんが「結いの会」(ティサイビスセンター)に就職されました。ワークス館山を利用して約2年。当初は身体的なリハビリを短期目標とし、社会復帰に向けて一歩ずつ着実



▲入浴介助の準備中



▲仕事始めは天気も祝福してくれました



▲常に笑顔をモットーに

に歩まれてきました。日々の通所では、片道15分かけての徒歩通所、細かい製造工程や多岐に渡る作業への従事、他者との積極的なコミュニケーション等を積み重ね、休日には介護職員初任者研修を受講しての資格取得。ご本人は「皆さんのおかげです。」と謙遜されていますが、私は館野さんの向上心や行動力等、目的意識の高さ故の必然だと感じています。「結いの会のアットホームな雰囲気が好きです。」と語る館野さん。天職に返り咲いた今後のご活躍も応援させていただきます。

**ふれあいショップ
平砂浦**

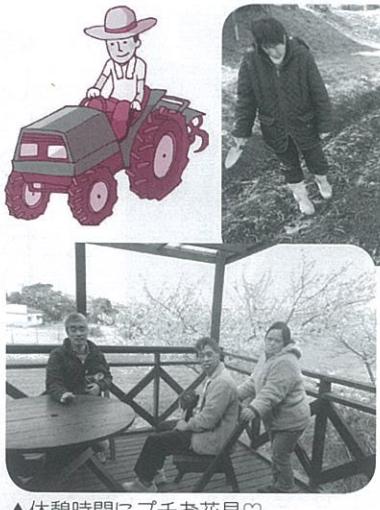
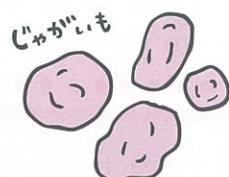
土とのふれあい

支援員 川上 賢人

2月28日、中里の家・ワークホームの皆でふれあいショップ平砂浦にジャガイモを作付しました。キタカカリの種芋を24kg分を皆さんで手を泥んこにしながら、一つひとつ丁寧に植えました。お昼は、河津桜を見ながらお弁当をいただきました。5月から6月に収穫できるように今後も管理していきたいと思いま

す。
また、草刈りや耕運等も行い大切に畑を整備させていただけてあります。

▲たくさん出来ますよーに★



▲休憩時間にプチお花見♡

新職員紹介 ①名前 ②趣味 ③座右の銘



中里の家

①上野美咲 (うえのみさき)

②音楽鑑賞 (うんがくかんじょう)

③一生懸命 (いっせいげんめい)

中里の家

①平野雅夫 (ひらのまさお)

②車・映画鑑賞 (しゃ・えいがかんじょう)

③我以外皆教師 (わいがいさいがくじ)

中里ワークホーム

①根本由美子 (ねもとゆみこ)

②旅行 (りょこう)

③自分で自分の限界を決めない

中里ワークホーム

①鈴木利行 (すずきとしゆき)

②アマチュア無線 (アマチュアムセンド)

③我慢 (わまん)

中里ワークホーム
①森山隆一 (もりやまりょういち)

②ギター
③七転び八起き

こすもす
①杉村まり子 (すぎむらまりこ)
②スポーツ観戦
③一生懸命

ボランティアのお知らせ

中里の家・中里ワークホームでは、随時ボランティアを募集しています。作業など一緒に参加して下さる方、心よりお待ちしております。まずはお電話にてお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先・連絡先

■中里の家

館山市中里288-1

0470(28)2022 FAX0470(28)2023

nakazato-ie@minos.ocn.ne.jp

HP URL <http://www.nakazato.or.jp/>

■中里ワークホーム

館山市中里291

0470(28)2422

FAX0470(28)2424

nakazato-workhome@m2.dion.ne.jp

